

「花伝説・宙(そら)へ！」～なつかしい日本のところ～

日本各地の市民のみなさまが集めた花の種を宇宙飛行させ、地上でそれらの花を育成することにより、宇宙的視野から地球環境保全・自然環境保護等の大切さを体感することを目的として行われた宇宙の教育・文化事業です。

選ばれた日本の名花は全国 14 か所の桜、ささゆり、コスミレ。2008 年 11 月スペースシャトルで打ち上げ、2009 年 7 月まで ISS に滞在後、若田宇宙飛行士とともに地球に帰還しました。花伝説サミットを 2009 年 12 月に開催し、各地域間の交流も行われ、多数のメディアに取材されました。

その後、花の種は多数の地域で無事に発芽し、成長を続けています。種類によっては既に開花したものもあり、苗は各地域の宝物となる一方、被災地に贈呈されるなど地域交流に活用されています。

事業は終了致しましたが、桜の種を集めた子供たちは当時 10 歳前後が多く、彼らが成人する 2018 年頃までには宇宙を旅した桜が次々と開花すると予想されています。